



2024年8月14日

各位

会社名 株式会社 ズーム
代表者名 代表取締役 CEO 工藤 俊介
(コード: 6694、東証スタンダード)
問合せ先 取締役 CFO 山田 達三
(TEL. 03-5297-1001)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,500	百万円 1,140	百万円 1,060	百万円 400	円 銭 92.47
今回修正予想(B)	17,500	730	640	30	6.89
増減額(B-A)	0	△410	△420	△370	
増減率(%)	0.0	△36.0	△39.6	△92.5	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	17,901	573	649	88	20.64

2. 修正の理由

米国において景気減速の動きが懸念されていた中、2024年8月に入ってから急速な円高の進行と株価の大幅な下落が発生し、経済環境が急速に変化いたしました。これに伴い、第3四半期以降の販売予測、コスト、及び為替レートを見直した結果、円ベースでの売上高は前回発表予想を維持できると見込まれるものの、利益率の悪化と販売費及び一般管理費の増加により、当社グループの通期連結業績予想において各段階利益が前回発表予想より大幅に減少する見込みとなりました。これを受け、業績予想の修正を行うことといたしました。

(1) 売上高について

欧米ではインフレの進行が続いており、特に若年層の可処分所得が低下しているため、当社グループが属する楽器関連業界においても需要の減少が顕著になっております。当社グループの製品販売状況についても、当初の予想を約10%下回って推移しております。しかしながら、当社グループの製品の多くが米ドル建て又はユーロ建てで販売されていることから、販売数量の減少を円安でカバーできると見込み、売上高の業績予想は据え置きとしております。

(2) 営業利益及び経常利益について

特に欧州においては、売上維持のためにリベートや値引きが増加するシナリオを想定していること、連結売上高における（売上総利益率が高い）北米のシェアが低下すると見込まれることから、売上総利益が 210 百万円減少すると見込んでおります。また、円安により海外子会社の費用が円建てで増加することから、販管費及び一般管理費が前回発表予想に比べて 200 百万円増加すると見込んでおります。

(3) 親会社株主に帰属する当期純利益について

経常利益の減少に加え、課税所得の減少に伴う繰延税金資産の一部取崩しが発生するため、法人税等調整額が約 100 百万円増加する見込みであります。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想から 370 百万円減少すると見込んでおります。

(4) 想定平均為替レートについて

- ・前回発表予想：1 ドル 132.5 円
- ・今回修正予想：1 ドル 142.3 円

第4四半期には1ドル125円まで円高が進むと想定しておりますが、7月まで円安に推移していたことから、年平均の為替レートは1ドル142.3円と予想しております。

3. 期末の配当について

期末の配当予想につきましては据え置き（1株当たり31円）といたします。

(注) 上記の業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上